

# 第49回衆議院議員コロナ選挙!!! —— 仁木博文の“コロナ8策”



## 1 新型コロナウイルス 感染症対策を進めます!

- 検査体制を再構築し、よりよいワクチンと治療薬の開発をすすめます。
- 日本版CDC(疾患対策予防センター)を創設し、科学的根拠に基づいた政策提言を行う体制をつくります。
- 血液検査結果を加味したワクチンパスポートを活用し、経済を回します。
- 疫病分類を2類から5類にし、経済活動と元の日常を取り戻します。

## 2 コロナ経済対策を 強力に推進します!

- 一律10万円の定額給付金の再支給、及び消費税を5年間限定で10%から5%に減税し、消費と需要を喚起します。
- 中小企業への雇用調整助成金の更なる拡充と、家賃助成や税の減免・猶予、銀行への返済猶予や金利の減免等で、会社と雇用を守ります。

## 3 危機管理体制を強固にし、 国民の生命財産を守ります!

- 南海トラフ巨大地震や、台風や大雨による洪水・土砂災害などに備えるための社会資本整備を強力に進めます。
- 国が支援して、実践に近い避難訓練を行い、災害対策をソフト面でも強化します。

## 4 徳島の農林水産業を 再生します!

- 徳島の農産物や水産資源のブランド化を進めるとともに、6次産業化を推進します。
- ドローンやAIの導入を公的資金で積極的に支援し、スマートな農業や漁業を推進します。
- 新規就農や若い漁師に対し、技術面だけではなく、経営面もアドバイスをし、人材育成を行なう仕組みを作ります。

## 5 「健康特区」で人とお金・ シゴトを呼び込みます!

- 徳島を「健康特区」として、健康に関する産業を集積し、地元の経済を活性化します。
- 治験環境を整え、新薬や先端医療機器を導入した日本初の治療や、予防医学につながる商品の開発・実用化を後押します。
- コロナの治療薬やワクチンも地元徳島から製造し、医療現場に届けます。

## 6 アナログ行政から デジタル行政へ!

- 年金や医療・介護などの社会保障分野でデータ活用を推進。利便性と質の向上を目指します。
- 定額給付金等行政からの助成も、迅速かつ正確な支給ができるようにします。
- スマートフォンを県内どこからでも5G環境に、テレワークをしやすくします。

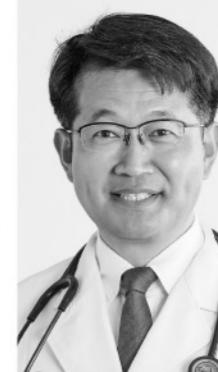
## 7 再生可能エネルギーの 地産地消を進めます!

- 環境に優しい再生可能エネルギーで発電した電気を呼び水にし、企業(工場や製造拠点)を徳島に誘致すると同時に、地域の住民もその電気を安く使えるようにします。

## 8 徳島に教育特区を 設置します!

- 子どもたちが、日本や地元の歴史、日本人の歩みについて学べる機会を増やし、自分自身が誇れる環境を作ります。
- 徳島の自然環境を生かした教育(木育、食育等)や、情報教育や政治教育を通じ、持続可能な社会を構築する人材を育成します。

衆議院議員候補  
にき



仁木  
博文

ひろぶみ



# 日本を治療する!

期日前投票で! 投票をお願いします!!  
あなたの1票がコロナに打ち勝つチカラになる!!!

衆議院 議員 選挙 2021年 立候補者

徳島1区 天皇イランおじさんで検索。

佐藤行俊 (73歳) 10月31日投票

- 私のスローガンは「天皇イラン」「軍隊イラン」です。衆院選「天皇いらん」が立候補
- 天皇制を廃止して生まれによるさべつをなくしましょう。天皇は部落差別の元凶
- 「橋のない川」という部落差別をテーマにした小説をかいた「住井すえ」という人を私は非常に尊敬しています。住井さんは天皇制廃止論者
- 「住井すえ」著の「21世紀へ託す」という本に「天皇をなくせば部落はなくなる」と書いてあります。
- 東京大学名誉教授の上野千鶴子さんを私はとても尊敬しています。上野さんの著書「上野千鶴子の選憲

論」に象徴天皇制というわけのわからないものはやめてほしいとかいてあります。

⑥憲法第1条は憲法第14条に違反した悪法です。天皇に敬語は悪、「天皇いらん」が正しい。

非武装 戰争放棄

T 779-3233 石井町石井字石井1229番地1  
TEL 088-674-2285

「国境は相手国の言いなりで解決しよう」とする争いがおこる。武力も必要になる。だからさしあげる。  
隣の国ともめている国境線。隣の国が主張している国境線を、日本は、「ああ、ここがあなたの主張するあなたの国の国境線なのですね」と言って、隣の国が主張する国境線を日本と隣国との国境線に決定すればよいのである。  
日本と中国の間でもめているところも、日本と韓国との間も、日本とロシアとの国境線も、すべて相手国が満足する国境線でいいですよ」といつて決定してしまえばよいのである。  
それなのに、日本は、日本の領土、領海はここまでだな  
どと、隣国が納得しない境界線を主張するから、隣国と仲が悪くなってしまうのだ。  
私が提案している方針で、国境問題はすぐにすべて解決するはずだ。そうすれば軍も縮少することができます。  
最後には、日本は軍隊のない国になることができる。

令和三年十月三十一日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報  
(徳島県第一区)

佐藤行俊

衆議院議員総選挙  
最高裁判所裁判官国民審査



# 10月31日(日)

投票時間は、午前7時から午後8時までです。

(投票所によっては投票時間の異なるところがありますので御注意ください)



◎小選挙区選挙は  
投票用紙に候補者名を!

◎比例代表選挙は

投票用紙に政党名を!

○投票日当日、仕事や旅行などのために  
投票所に行けない方は、期日前投票ができます。

○子どもと一緒に選挙に行こう!  
18歳未満の子どもも、選挙人に同伴して  
投票所に入場できます。

徳島県選挙管理委員会

令和三年  
十月三十一日執行



# 後藤田まさみ

52歳

自由民主党公認

# 衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報 (徳島県第一区)

徳島県選挙管理委員会

# 「政権のど真ん中で 徳島を守り抜く

徳島の安心と  
未来のために  
経験！若さ！実行力！

トクシマ新時代へ

- ◎ 農林水産業の挑戦
- ◎ 徳島観光立県
- ◎ 健康スポーツ立県
- ◎ 元気で生きがいのある高齢社会へ
- ◎ 防災・減災、国土強靭化
- ◎ 結婚・妊娠・出産、子育ての希望を実現する少子化対策
- ◎ 健康寿命を延ばし、地域でのつながりを構築
- ◎ スポーツ活性化による健康寿命日本一へ
- ◎ スポーツの産業化（スタジアム建設、四国ツールド88、プロ野球チーム誘致、プロバスケットボールチーム等）
- ◎ 外国人観光客への更なるアプローチ
- ◎ 他県に負けない輸出戦略・農林水産物の高付加価値化

## 県民を守る 5つの力

- 1 危機に備える「力」
- 2 國へ世界へつなげる「力」
- 3 真実を見極める「力」
- 4 未来を考えがぐ「力」
- 5 結果を出す「力」

## コロナの克服 ポストコロナの 経済成長・地方活性化

- ・コロナ後の観光客誘致を推進
- ・企業の海外進出を促進し、経済成長の源泉に
- ・地元企業、大学、文化、農林水産業など地域資源と魅力の最大活用
- ・検査体制の拡充と公費負担拡大
- ・ワクチン接種と感染予防の徹底
- ・万全な治療体制の確立

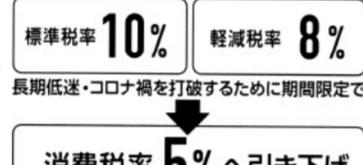
維新の改革で徳島を前に進める。



日本維新の会 古い政治を壊す。新しい政治を創る。

### 「減税」と「規制改革」で圧倒的な成長を実感

当面は消費税を5%へ引き下げ  
積極的な財政出動・金融緩和を実行  
税制改革により経済を活性化し、課税の適正化・格差是正を実現  
新規参入規制の撤廃・規制緩和



### 挑戦する人を後押しする、社会保障と労働市場改革

ベーシックインカム(最低所得保障制度)を基軸とした年金・生活保護など社会保障制度の改革  
労働市場の流動化・活性化と賃金水準の向上を実現  
医療のIT化・医療費の適正化を推進

### 維新はやる。コロナ対策 4つの緊急提言！

- ①誰もが安心を！大幅な医療体制強化
- ②経済の回復！消費減税と生活・事業者支援
- ③新しい日常へ！戦略的なワクチン接種
- ④コロナの先へ！デジタル化・オンライン化の徹底

### 国民との約束である 「身を切る改革」を徹底

#### 議員報酬 3割カット

3割カットが実現するまでは、歳費2割の自主カットを継続し、その情報を公開。また、新型コロナ感染症による影響下においては、期末手当3割カットも合わせて行います。

### 生み出した財源を 未来への投資に！

#### 新型コロナ 感染症対策

国産ワクチン・国产治療薬の研究開発・生産体制の抜本的強化のため、國からの財政支援を大胆に行います。内服薬や「抗体カクテル療法」等の治療薬について見直しがつかれ、感染症法上の位置づけを変更し、診療所や病院の外来でも安心して新型コロナの治療を受けられる体制にしてまいります。

#### 子育てと介護 のダブルケア

日本維新の会が大阪市で実現した「塾代助成事業」を全国に展開します。1ヶ月1万円の助成金は、塾や家庭教師だけでなく音楽・ダンス・水泳・英会話・サッカー教室等にも使えます。

#### 身を切る改革 実行中

また、「介護保険料アップ」「介護サービス削減」「介護報酬引き下げ」「介護従事者の待遇悪化」の負のスパイラルを止めます。介護報酬の抜本的な底上げと介護保険財政の国費負担割合アップを早急に行います。

#### 吉田とも代 プロフィール

1975年 2月23日生まれ。46歳。 兵庫県神戸市垂水区で生まれ育つ。吉田家は祖父母の代まで徳島市在住。松蔭女子中学校・高校(神戸市)卒業。1995年 神戸松蔭女子学院短期大学卒業。トヨタグループ輸送機器メーカー、損害保険会社に勤務。2016年 4月 篠山市議会(現在の丹波篠山市)議員選挙に初当選。2020年 4月 丹波篠山市議会議員選挙に2期目当選。日本維新の会 衆議院徳島県第1選挙区支部長。



# 吉田とも代

日本維新の会公認

### 審議拒否にはNo！ 国会運営を抜本的に改革

外交防衛等は国会、  
住民サービスは地方で！

地方分権体制への移行を前提に、  
政府と国会の役割を明確に切り込み、  
機能集中による体制強化を実現。

### 公文書の改ざんや隠蔽を防ぐために 独立した権限を持つ 「公文書院」を新設！

### ◎小選挙区選挙は

投票用紙に候補者名を！

### ◎比例代表選挙は

投票用紙に政党名を！



### ○投票日当日、仕事や旅行などのために

投票所に行けない方は、期日前投票ができます。

### ○子どもと一緒に選挙に行こう！

18歳未満の子どもも、選挙人に同伴して投票所に入場できます。

投票時間は、午前7時から午後8時までです。

(投票所によっては投票時間の異なるところがありますので御注意ください)

# 10月31日(日)

徳島県選挙管理委員会